

月	単元・題材名（時数）	目標	評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	朝のリレー(1) 野原はうたう(1)  声を届ける 書き留める 言葉を調べる 続けてみよう(2) 漢字の筆使い(毛筆2)	詩の中の語句の意味を的確に捉え、音読する。  テーマに合わせて話したり、書いたりできる。  点画の種類を確かめ、筆使いに注意して楷書で書ける。	それぞれの詩で速度や強弱、音量や抑揚を工夫している。 語句に関心をもち、分からない語や注意したい語を調べている。 点画の種類を確かめ、漢字の筆使いに注意して書いている。	作品の特徴や語句の意味を捉え、自分なりの考えをまとめている。 相手を意識しながら話したり書いたりしている。  毛筆で作品を書く中で筆使いを確かめている。	作品の表現に応じて音読のしかたを工夫したりしている。 話す速度や書き方を工夫しようとしている。  進んで筆使いに注意しながら楷書で書こうとしている。
5	シンジュン(4)  情報を的確に聞き取る(1)  情報整理のレッスン(1) 情報を整理して書こう(4) 漢字に親しもう1 漢字の組み立てと部首(1)  漢字の字形(硬筆1)	展開に注意して読み、心情の変化を捉えながら読める。 情報を的確に聞き取り、要点を押さえてメモすることができる。 目的や相手を明確にして情報を集め、構成を考えて書くことができる。 漢字の組み立てと部首を理解できる。  字形を整えて楷書で書くことができる。	登場人物の心情などを表す言葉に着目しながら読んでいる。 適切な言葉を用い、読み手が分かるように書いている。 話の文脈の中で、語句の意味を的確に捉えている。  漢字の組み立てと部首について理解し、既習の漢字を調べている。 字形の整え方を理解している。	情景描写に着目して心情の変化を捉えている。  情報を的確に聞き取り、要点を押さえてメモをしている。 目的や相手に応じた情報を集め、わかりやすく書くことができる。  硬筆で書く中で字形を確かめている。	展開や描写に興味をもって読もうとしている。  メモの重要性を理解し、積極的にメモをとる練習をしている。 相手にわかりやすく伝える文章を書こうとしている。 漢字の組み立てに関心をもち、部首で漢字を調べようとしている。 進んで字形を確かめながら書こうとしている。
6	ダイコンは大きな根?(4)  ちょっと立ち止まって(4) 思考のレッスン1 意見と根拠(1) 好きなことをスピーチで紹介する(4) 言葉のまとまりを考えよう(2) 情報を集めよう 情報を読み取ろう 情報を引用しよう(2)  平仮名の筆使いと字形(毛筆2)  文字の大きさと配列(毛筆2)	段落に着目し、説明のしかたの工夫や言葉の意味や内容を捉えることができる。 文章と図、段落同士の関係に着目して構成を捉えることができる。 構成を工夫して相手の反応を踏まえて話すことができる。 言葉の単位とその働きを理解できる。 目的に応じた情報の集め方を身に付ける。 集めた情報を分類し記録の工夫ができる。 平仮名の筆使いや字形を意識して書く。  文字の大きさ、配列を理解し、楷書に調和する仮名を書くことができる。	段落の役割を考える際に、文と文、段落と段落、段落を接続する語句に着目している。 指示する語句が表す部分を適切に読み取っている。  相手が聞き取りやすい速さや声量の工夫をしている。 言葉の単位とその働きについて理解している。 情報に使われる多様な語句について理解している。  楷書に調和する仮名の筆使いや字形に注意して書いている。 文字の大きさ、配列などについて理解し、楷書に調和する仮名で書いている。	段落の内容を要約し、段落の役割に気付くとともに、説明のしかたの工夫を理解している。 文章と図、段落同士の関係に着目して内容を理解している。  聞き手に伝わるような工夫をしてスピーチしている。  必要な情報を適切に選択している。  楷書に調和する仮名の筆使いや字形を確かめている。 決められた大きさに書く際に文字の大きさ、配列などを確かめている。	文章に関心をもち、段落ごとに内容をまとめようとしている。  興味をもちながら文章と図を対応させながら読もうとしている。  自分が伝えたいことを積極的に伝えようとしている。 言葉の単位とその働きを理解しようとしている。 様々な方法で情報を調べようとしている。  積極的に楷書に調和する仮名の筆使いや字形に注意して書こうとしている。 進んで文字の大きさ、配列などを確かめて書こうとしている。
7	詩の世界(3)  比喩で広がる言葉の世界(2) 指示する語句と接続する語句(2) 言葉を集めよう(1)  読書を楽しむ(1) 本の中の中学生(1)	詩の内容理解や情景の想像ができる。 言葉について自分の考えを深めることができる。 語句の働きや効果を理解することができる。 日常生活を題材とした紹介文が書ける。 読書を通してものの見方や考え方を広げ、伝えたい内容を紹介する。	詩の形や表現の特徴に着目しながら朗読している。 文脈上の意味を理解し言語感覚を磨いている。 語句の効果について理解している。  観点に沿った意味の言葉を多く集めている。 伝えるための言葉や表現を使っている。	情景を想像しながら朗読している。 作者の考えを踏まえて自分の考えをまとめている。  多くの言葉を集めて紹介文を書いている。 作品のものの見方や考え方を捉え、自分の考えを広げようとしている。	興味や関心をもって詩を読もうとしている。 言葉について自分の考えをもとうとしている。 文章の中での語句の働きを理解しようとしている。 多くの言葉を集めようとしている。 作品に関心をもち、読書紹介に生かそうとしている。
8   9	大人になれなかった弟たちに……(4)  星の花が降るころに(5)  楷書と仮名のまとめ(硬筆1)	作者の思いを捉えながら登場人物の心情を読み取り、自分のものの見方や考え方を直すことができる。 登場人物の気持ちや行動、場面の展開や描写に着目しながら読み、自分の考えをもてる。 学習した技能を生かして書くことができる。	文章中の表現が効果的に使われていることを理解している。  登場人物の心情や行動を表す言葉に着目して作品を読み進めている。  学習した技能を生かして書いている。	作者の思いを捉えながら、描写に着目して心情を読み取り、自分のものの見方や考え方を広げている。  情景描写に着目し、登場人物の心情の変化を捉えている。また、作品の続きを考えることができる。 学習した技能を生かして考えている。	時代背景や人物の描写に関心をもちながら読み、自分のものの見方や考え方を広げようとしている。  作品の展開や登場人物の描写などに興味をもって読んだり、考えを深めたりしようとしている。 進んで学習した技能を生かして書こうとしている。

	文字の歴史を探る (知識1) 行書の特徴 (毛筆1)	書体の変遷や仮名の成立 を理解できる。 漢字の行書の特徴を理解 することができる。	書体の変遷や仮名の成立 を理解している。 漢字の行書の特徴を理解 している。	書体の変遷や仮名の成立 の歴史を確かめている。 行書の特徴を確かめなが ら漢字を書いている。	文字の歴史に関する知識 を得ようとしている。 行書の特徴を確かめなが ら書こうとしている。
9	聞き上手になろう(1) 項目を立てて書こう 案内文を書く(2)  〔推敲〕読み手の立場に 立つ(1)	質問の仕方を工夫し話を 引き出すことができる。 内容を整理してわかりや すい案内文が書ける。 相手や目的を考え、印象 深くするために推敲する ことができる。	速度や音量に注意してス ピーチをしている。 わかりやすい言葉や慣用 表現を適切に用いている。 語感を磨き、語彙を豊かに している。	対話をしながら話を十分 に理解しようとしている。 読み手がわかりやすい案 内文を書いている。 読み手の立場に立つて文 章を整えている。	話の内容を捉えて記録し たり質問したりしている。 読み手がわかりやすい案 内文を書くようにしてい る。 学習課題に沿って案内文 を推敲しようとしている。
10	方言と共通語(2) 漢字の音訓(1) 「言葉」をもつ鳥、シジ ュウカラ(4)  思考のレッスン2 原 因と結果 根拠を示して説明しよ う(1) 話し合いの展開を捉え る(1) 点画の方向や形の変化 (毛筆3) 調べたことを報告しよ うレポートにまとめる(4)	漢字の音訓について理解 することができる。 文章と図表の役割を考え ながら文章を読むことが できる。 原因と結果のつながりに ついて理解できる。 引用のや出典の示し方を 使うことができる。 話題や展開を捉えて話し 合い、考えをまとめる。 行書の書き方を理解して 身近な文字が書ける。 調べたことをわかりやす く構成し文章にできる。	音訓を理解し、既習の漢字 も調べ理解を広げている。 箇条書きや小見出しに着 目して読み、その効果につ いて考えている。 原因と結果がどうつなが っているか整理している。 情報の整理の仕方につ いて理解を深めている。  行書の書き方を理解して 身近な文字を書いている。 情報を的確に伝える表現 や構成を取り入れている。	図表に着目しながら読み、 論理の展開を理解してい る。  書く内容が明確になるよ うに段落を工夫している。 話題や方向を捉えて、適切 な発言をしている。 行書の特徴を確かめてい る。 調べたことを分かりやす く構成して書いている。	漢字の音訓に関心をもち 理解しようとしている。 動物の生態などの内容に 興味をもちながら読もう としている。 原因と結果のつながりに ついて理解しようとして いる。  適切な発言を通して考え をまとめようとしている。 進んで行書の書き方を理 解して書こうとしている。 進んで分かりやすいボ ートを書こうとしている。
11	話題や展開を捉えて話 し合おう(4)  音読を楽しもう 大阿 曾(1) いろは歌 古典の世界 (1) 蓬萊の玉の枝―「竹取物 語」から(4) 今に生きる言葉(2)  点画の連続、校内書初め 展に向けて(毛筆4)	日常生活から話題を決め て話し合い、自分の考え をまとめられる。 言葉の響きやリズムを味 いながら朗読できる。 仮名遣いに注意して古文 を読み慣れる。 古典に読み慣れ、表現の 特徴を知る。 故事成語の由来と意味を 理解し、生活を振り返っ た体験文が書ける。 点画の連続を意識して行 書を書くことができる。	自分の考えをまとめる際 に、意見に対する根拠を考 えている。 言葉の調子や間の取り方 を意識して音読している。 仮名遣いやリズムに注意 して音読している。 現代語訳を用いて文語の 意味を捉えている。 故事成語の由来と意味を 理解している。  点画の連続のきまりを理 解して文字を書いている。	日常生活から話題を決め て話し合い、自分の考えを まとめている。 表現に着目しながら考え ている。 現代語訳を参考に内容に 親しんでいる。 表現に注意して物語の展 開を捉えている。 調べた故事成語から自分 と結び付けて体験文を書 いている。 行書の点画の連続の特徴 を確かめている。	話し合いに積極的に参加 して発言し、他者の発言を 聞こうとしている。 言葉のリズムに親しみ、音 読しようとしている。 興味関心をもって繰り返 し音読しようとしている。 古典の世界への関心を高 めようとしている。 故事成語に関心をもち、自 分と結び付けて体験文を 書こうとしている。 点画の連続を意識して、進 んで書こうとしている。
12	行書の練習(硬筆1)  「不便」の価値を見つめ 直す(4) 作品の書評を書く(2)  言葉の関係を考えよう (2) 考える人になろう(1)	行書を読みやすく早く書 くことができる。 根拠を明確にして意見を まとめることができる。 観点を決めて分析して書 評を書くことができる。 文節の関係や文の組み立 てを理解できる。 文章に表れている考えを 捉え考えを広げられる。	行書を読みやすく早く書 いている。 情報と情報の関係につ いて理解している。 活動を通して読書の意義 を理解している。 文節の関係や文の組み立 てを理解している。 語句の文脈上の意味を捉 えている。	行書の書き方を確かめて いる。 筆者の主張に対する自分 の考えをまとめている。 読み手からの助言を踏ま え、文章の改善点を見出し ている。  考えたことを交流し理解 を確かなものにしている。	積極的に行書の書き方を 身に付けようとしている。 積極的に自分の考えをま とめようとしている。 すすんで助言しあおうと している。 文節文の組み立てを理解 しようとしている。 今までの学習を生かして 交流しようとしている。
1	少年の日の思い出(6)  単語の性質を見つけよ う(2) 随筆二編(2)	登場人物の心情の移り変 わりを捉え、ものの見方 や考え方について自分の 考えをもつ。 単語の分類について理解 する。 作者の考えや思いにつ いて考えることができる。	場面描写や登場人物の心 情を表す言葉に着目して 読み進めている。  単語の分類について理解 している。 表現に注意して理解を深 めている。	場面展開や人物の描写に 注意して読み、心情の移り 変わりなどについて自分 の考えをもつ。  場面の展開や描写に着目 して内容を解釈している。	情景や登場人物の気持ち に関心に向けようとして いる。  単語の分類について理解 しようとしている。 考えたことを伝え合おう としている。
2	構成や描写を工夫して 書こう(4)  さまざまな表現技法(2)	具体的な材料を書き出 し、構成を考えて随筆を 書くことができる。	文章の構成や表現の工夫 を考えて書いている。  言葉の並べ方の工夫や比 喩を理解している。	文章を読み返し、印象深い ものになっているかを推 敲している。	構成や展開を考えて随筆 を書こうとしている。  さまざまな表現の工夫を 理解しようとしている。
3	季節のしおり(硬筆1)  一年間の学びを振り返 ろう(5)  さくらの はなびら(1)	学習した技能を生かして 書くことができる。 一年間の学びを振り返 り、フリップにまとめて 発表することができる。 印象に残る表現に着目し 作者の思いを想像するこ とができる。	学習した技能を生かして 書いている。 情報の整理のしかたを理 解してまとめている。  表現の技法を理解するこ とができる。	学習した技能の生かし方 を考えている。 聞き手や場に応じて言葉 や表現を変えるなどの工 夫をしている。 詩の解釈を通して理解し たことを基に自分の考え を確かなものにしている。	技能を振り、学習に生かさ ようとしている。 要点をフリップにまとめ て発表しようとしている。  文章を読んで考えたこと を積極的に伝え合おうと している。